

1月末組織人数
4,753人

岩手県連ホームページは
コチラからアクセス



建労いわて

発行所

岩手県建設労働組合連合会
教宣部

盛岡市本宮一丁目7番27号
電話 019-631-3280
FAX 019-635-4015
発行者 鈴木博三

岩手県連三役 県連会長副会長3名 役員改選 新任のご挨拶

副会長



中央ブロック(北上)
高橋 豊彦

昨年の岩手県連定期大会において、県連副会長に就任した北上建設組合の高橋豊彦です。

建設業界を取り巻く情勢は厳しさを増す中で、組合の強化と活性化が大きな課題と捉えております。

全建総連(組合)は、我々職人の地位を確立して来た歴史があります。

組合づくり、さらなる職人の地位向上を目指し、皆様と交流を通して再構築する事が、私の副会長としてのスタートラインと位置づけております。

成長無くして発展無し、共に前進していきましょう。

「チャレンジ無くして成長無し、

会長



県北ブロック(盛岡)
大峙 勝志

昨年の県連定期大会において、県連会長に就任した大峙勝志です。私は青年部の頃から朝野球などの交流を楽しみ、組合活動に参加しました。当時は休日は月2回で、全国青協では「日曜日は休みましょう」と要求していました。現在は、週休2日制が当たり前になっていますが、私達の環境はまだまだ改善出来る事があると思います。

昨年、取り組んだ100万人請願署名は、約120万筆を集め、国会での請願採択を頂きました。この成果は私達の要求に少なからず影響をもたらしたと思っております。

この先、人口減少、担い手不足が続きますが、魅力ある建設産業を目指してみなさんと共に頑張ります。

令和6年12月12日～13日に岩手県建設労働組合連合会の第63回定期大会が開催されました。役員改選によって新任・退任された方の挨拶を1面では新任役員、2面では退任役員をそれぞれ掲載いたします。

副会長



県南ブロック(江刺)
伊藤 栄久

昨年の12月に行われた岩手県連第63回定期大会において、県連副会長に就任しました江刺建築組合の伊藤栄久と申します。

私は平成31年から江刺建築組合の組合長、岩手県連の執行委員として共済財政部に所属し、活動して来ました。

これからは県連副会長としての大役に身が引き締まる思いです。皆様のくらしと生活を守り、諸要求を実現していく為にも、副会長としての役割を遂行し、役員の自覚を持ち、努力して行く所存です。

組合員の皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

副会長



県北ブロック(盛岡)
三男 女ヶ澤

昨年の岩手県連定期大会から、県連副会長を仰せつかりました盛岡建設労働組合の女ヶ澤三男です。

岩手県連の三役になつた事により、諸会議に参加する事も多くなると予想されますが、県連の代表として勉強させてもらいます。

先日も新年行事に参加する機会がありました。県知事や盛岡市長などそうそうたる来賓の方々が参加されました。その中で「私の後ろには多くの組合員がいる。後押しをしてくれる役員がいる」と思うと、自信を持つて発言ができます。

これからも岩手県連の為、微力ながら頑張っていきます。皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。

◆組合員のみなさんには、日頃から組合の活動にご協力いただきありがとうございます。この度、教宣担当三役になつた副会長の及川幸太郎です。今まで教宣部は歴代の県連会長が担当し、私は教宣部以外の専門部を担当してきました。

【県連 副会長】
及川 幸太郎

◆様々な専門部担当として取り組んで感じた事ですが、各専門部の運動方針は、全建総連の運動方針を参考にして検討し、岩手県連の運動方針案として定期大会で発表します。運動方針案が承認されると、執行委員会で運動方針として取り組みを始めると訳ですが、計画をしていた取り組みが活動出来ず、1年間経過してしまう事があります。

◆その要因の1つに各組(特に少數組合)で、運動する予算が不足してしまいます。それらを1番の問題と捉えると、運動しないで動いて頂くには、全組合員に情報提供をしている「教宣部の役目」をもう少し拡大させる必要があると思い、教宣担当三役を引き受けました。組合員の皆様が、日頃思っている声をぜひ教宣部にお寄せ下さい。

